

令和8年2月21日

保護者様

富士市立元吉原小学校  
校長 荒田 久仁子

## 令和7年度第2回学校評価アンケート集計結果について

立春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本校では、「あたたかい心とことばで」を重点目標に、地域の皆様のご支援をいただきながら教育活動を進めてまいりました。こうした取組の成果と課題を次年度の教育活動につなげるため、12月に学校評価アンケートを実施しました。その結果をお知らせいたします。

### 1 後期学校評価の全体的な成果と今後の改善

今回の結果から、子どもたちが学習や学校生活に前向きに取り組み、安心して過ごしている様子がうかがえました。主な結果と今後大切にしていきたい点をお知らせします。

#### 学習面

授業では、「内容が分かる」「ICTを活用して学習している」と感じる子どもが多く、友達と考えを交流しながら学ぶ学習が定着してきています。一方で、学習内容が難しくなる後期には、「授業が楽しい」と感じにくくなる様子も見られました。今後は、一人ひとりの理解に応じた関わりを大切に、「分かった」「できた」と実感できる授業づくりを進めていきます。

#### 人間関係・自分らしさ

「学校に楽しく通っている」「行事や活動に進んで取り組んでいる」といった項目で高い評価が見られ、仲間と協力しながら学校生活を楽しむ姿が育っています。一方で、言葉遣いについて昨年からの改善が見られるものの、引き続き意識していく必要があります。「あたたかい心とことばで」を合言葉に、安心して自分らしさを発揮できる学校づくりを続けていきます。

#### コミュニティ・スクール

今年度も、多くの保護者・地域の皆様のご協力により、体験的で深まりのある学習を行うことができました。今後も、地域とともに子どもたちの学びを支える取組を大切にしていきます。活動の様子は、学校ホームページやCSだよりでお知らせします。

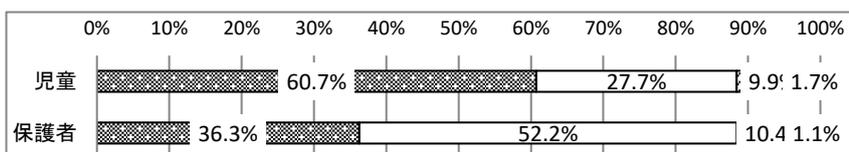
### 2 後期学校評価の結果

評価段階は、すべて「とてもそう思う」「少しそう思う」「あまり思わない」「ぜんぜんそう思わない」の4段階です。目標値（グラウンドデザインに示されたもの）、児童・保護者の割合は、「とてもそう思う」と「少しそう思う」を合わせた肯定的な評価の割合です。（ ）内は、令和7年度前期の数値です。

#### ◎子どもが学びを実感する授業を創る

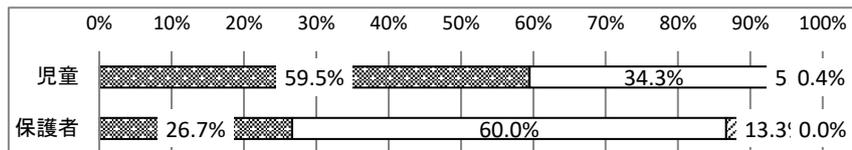
授業では、ICTの活用や友達と伝え合う活動により、「授業の内容が分かる」（93.8%）と、学びを実感できる授業づくりへと改善を進めることができました。

授業が楽しいと思います。



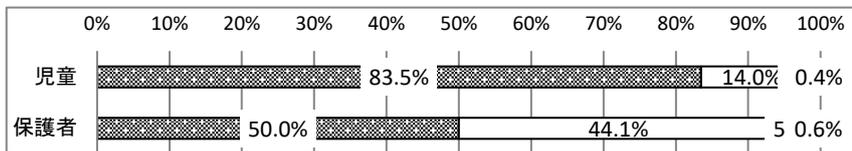
目標値	90%
児童	88.4% (92.5%)
保護者	88.5% (91.4%)

**授業でやっている学習がわかります。**



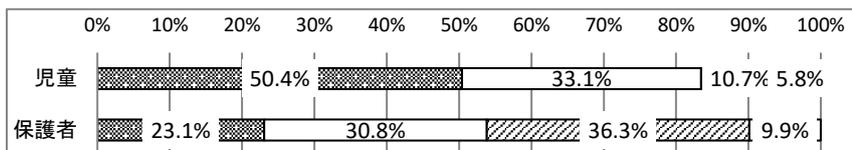
<b>目標値</b>	<b>95%</b>
児童	93.8% (93.4%)
保護者	86.7% (88.7%)

**授業でICT機器(パソコンやタブレットなど)をつかっています。**



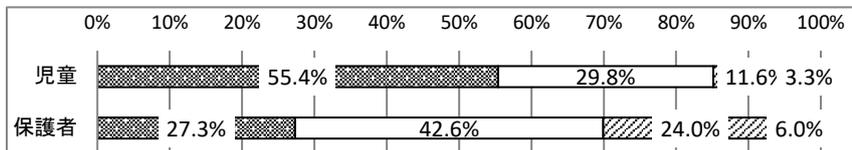
児童	97.5% (97.5%)
保護者	94.1% (94.0%)

**学校で、すすんで読書をしています。**



児童	83.5% (78.8%)
保護者	53.8% (59.9%)

**毎日、自分からすすんで家庭学習をしています。**

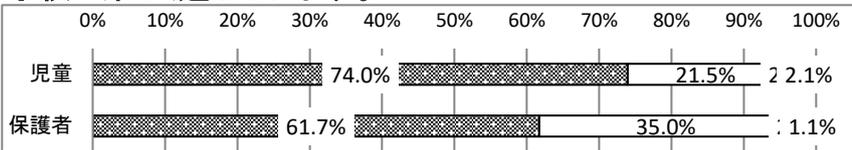


<b>目標値</b>	<b>90%</b>
児童	85.1% (88.8%)
保護者	69.9% (71.7%)

**◎よさに向かって一歩踏み出す集団(個)を創る**

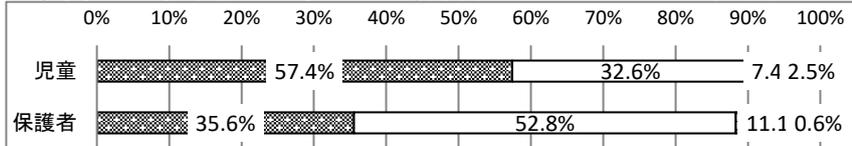
子どもたちは、学校に楽しく通うことができおり、友達と関わり合いながら、互いの「やってみたい」という思いを大切に、支え合う温かな関係が育っています。

**学校に楽しく通っています。**



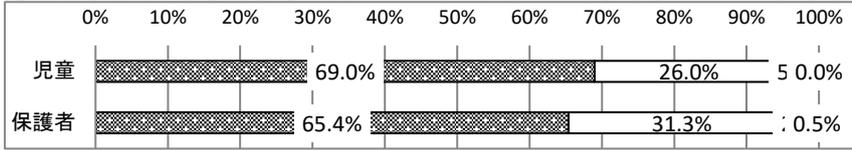
<b>目標値</b>	<b>98%</b>
児童	95.5% (96.3%)
保護者	96.7% (98.4%)

**大変なこともあきらめないで、最後までがんばっています。**



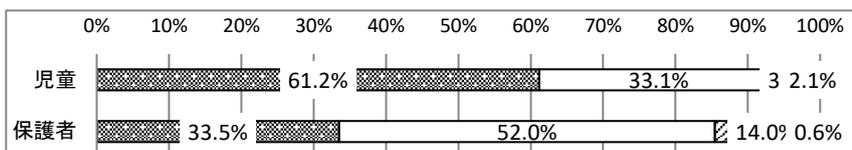
<b>目標値</b>	<b>95%</b>
児童	90.1% (91.3%)
保護者	88.3% (84.0%)

**学校行事や体験活動が楽しみで、すすんで取り組んでいます。**



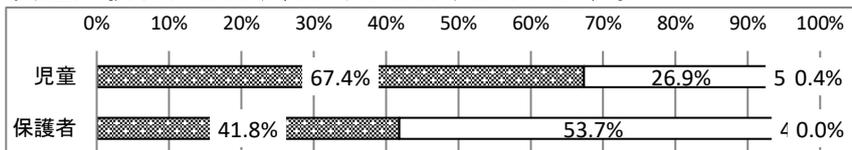
児童	95.0% (95.0%)
保護者	96.7% (92.5%)

**すすんで行動しようとしています。(そうじ・かかり・委員会活動など)**



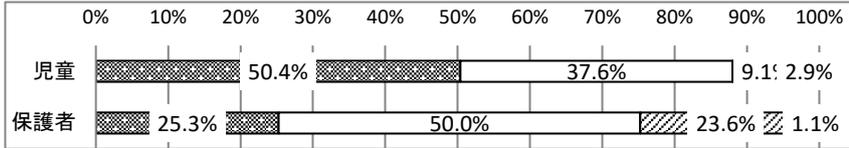
<b>目標値</b>	<b>95%</b>
児童	94.2% (95.0%)
保護者	85.5% (86.0%)

**友達に親切にしたり、はげましたりしています。**



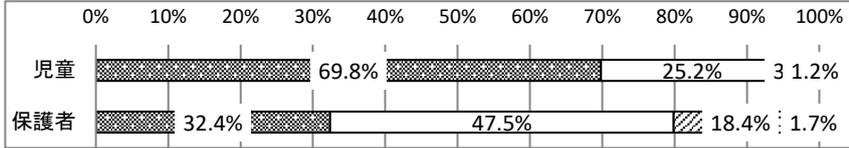
児童	94.2% (92.1%)
保護者	95.5% (96.1%)

やさしい言葉づかいで話しています。



児童	88.0%	(88.0%)
保護者	75.3%	(79.7%)

友達や先生、地域の人にすすんであいさつをしています。

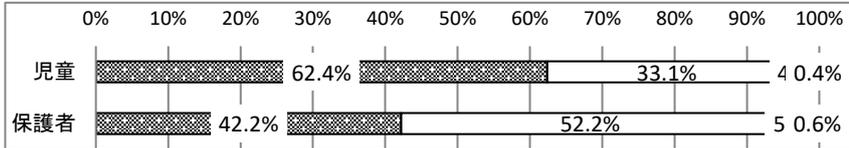


児童	95.0%	(95.9%)
保護者	79.9%	(81.2%)

◎自分らしさを大切にせる集団(個)を創る

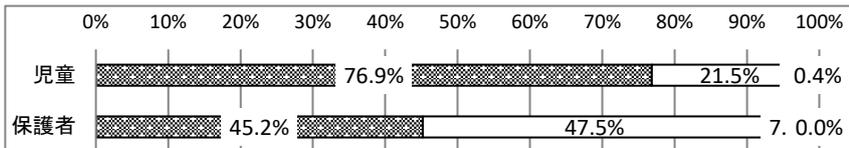
互いの命の大切さや努力を認め合う意識が育ち、子どもたちは日々の学校生活の中で、安心して自分らしさを発揮しながら過ごすことができました。

自分らしさをだして生活することができています。



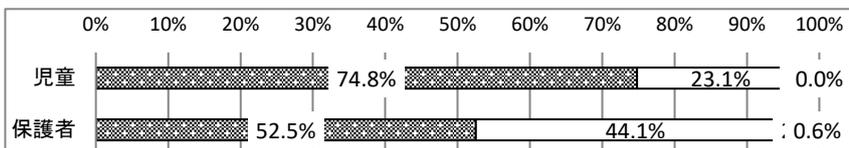
目標値	95%	
児童	95.5%	(92.9%)
保護者	94.4%	(93.0%)

自分や友達の命を大切にせるため、考えて行動できています。



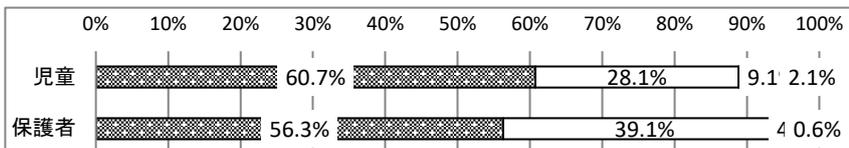
児童	98.3%	(97.1%)
保護者	92.7%	(92.4%)

元小は、自分のがんばりや努力が認められる学校です。



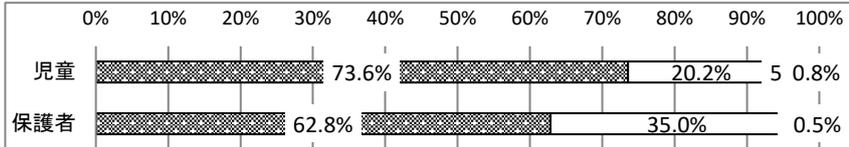
目標値	100%	
児童	97.9%	(96.3%)
保護者	96.6%	(97.2%)

元小は、困ったことや悩みごとを相談しやすい学校です。



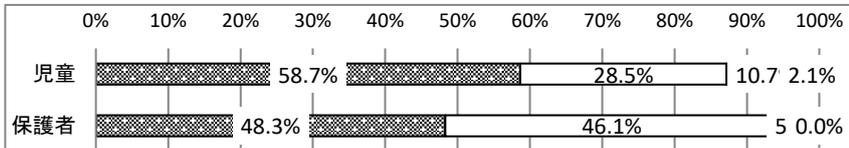
児童	88.8%	(88.4%)
保護者	95.4%	(96.6%)

学校に安心して通うことができます。(安心して子供を任せられる学校)



目標値	100%	
児童	93.8%	(93.4%)
保護者	97.8%	(98.4%)

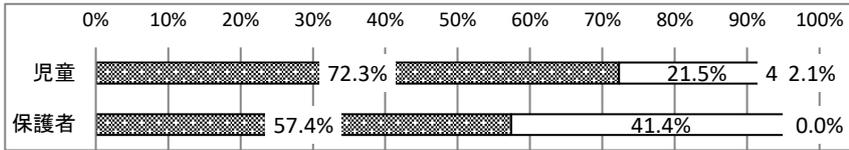
自分にはよいところがあると思います。



目標値	90%	
児童	87.2%	(85.1%)
保護者	94.4%	(93.5%)

## ◎コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとして、多くの保護者の皆様や地域の方々がボランティアとしてご協力くださり、学校の環境や学びの場がますます充実しています。子供たちからも地域の方との学習(体験学習)を楽しみにしている声が聞こえてきます。



目標値	95%
児童	93.8% (97.1%)
保護者	98.8% (97.3%)

### 3 保護者の皆様からいただいた主なご意見

本校の教育活動をよりよくしていくため、多数のご意見・ご提案をありがとうございます。すべてにお応えすることはできませんが、いただいたご意見は令和8年度からの教育活動に生かしてまいります。

いただいたご意見(要約)	学校からの回答
<p>【宿題について】 宿題の提出が週一なので、毎日机に向かう習慣がなくなってしまった。書き取りも少ないので漢字が定着できていない。毎日先生が確認するのは大変ですが、進捗状況を親がチェックして提出は週一など毎日机に向かう習慣をやめさせないでほしいです。</p>	<p>宿題では、「えがオン学習」を中心に、人とのつながりの中で学びを深め、自主性を大切にした取組を進めてまいりました。高学年では、中学校との接続を見据え、主体的に学習に取り組む力を育みたいと考えてきました。一方で、毎日机に向かう習慣づくりや漢字の定着について、ご心配の声があることも学校として重く受け止めています。今後は家庭学習の内容や進め方について、学年の実態を踏まえながら改めて見直しを行い、よりよい形を検討してまいります。</p>
<p>【行事について】 親子で楽しめる、地区の体育祭のようなものを開催してほしいです。 コロナ前の運動会のようにとは望まないが、子どもたちの意見もふまえながら、全力で楽しめる行事にしてほしい。</p>	<p>学校行事につきましては、子どもたちの学びや成長につながることを大切にしながら、在り方を見直しているところです。今後も、子どもたちの思いや意見も取り入れ、仲間と協力して達成感を味わえる行事となるよう工夫してまいります。あわせて、地域や保護者の皆様と連携し、親子で楽しめるスポーツ・フェスティバルを目指して検討していきます。</p>
<p>【給食について】 給食の配膳を子供たちが階段を使って運んでいると聞きました。配膳用エレベーター等を付けることは難しいのでしょうか？あるいは、給食だけ一階で食べる等の対応はどうでしょうか。また、スプーンが錆びている物があり、変えてもらうことがあると聞きました。新しい物に変えるなど対応を希望します。</p>	<p>給食の配膳につきましては、安全面に十分配慮しながら、現在の方法で行っております。配膳用エレベーターの設置や食事場所の変更については、施設面・運用面の制約があり、現時点では対応が難しい状況です。今後も安全面に気を付けて配膳方法や指導体制の点検を続けてまいります。また、スプーン等の備品は、市教育委員会において、市内を対象に、計画的に交換を進めております。学校としても状態を確認しながら良好なものを使用できるよう対応し、安心して給食を食べられる環境づくりに努めてまいります。</p>
<p>【居場所づくりについて】 不登校の子が安心して過ごせる教室以外のフリースペースがほしい。学習以外にボードゲーム等で過ごせる居場所。</p>	<p>すべての子どもたちが安心して過ごせる居場所を確保することは大変重要であると考えています。現在も必要に応じて対応を行っていますが、教室以外で落ち着いて過ごせるスペースの必要性について、改めて学校として受け止めています。今後は校内環境や人員体制を踏まえながら、よりよい居場所づくりについて検討を進めてまいります。</p>
<p>【その他】 いただいた様々なご意見を真摯に受け止め、子どもたちが安心・安全に生活できるように、改善を進めてまいります。</p>	

### 4 おわりに

本校では今後も、「あたたかい 心と ことばで」を合言葉に、子ども一人ひとりの良さや思いを大切にした教育活動を進めてまいります。

保護者・地域の皆様と連携しながら、安心して自分らしく過ごせる学校づくりに努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。